

令和3年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(環境省R3-27)

別紙1

施策名	目標5-7 国際観光資源の整備				担当部局名	自然環境局 総務課 国立公園課 国立公園利用推進室 自然環境整備課 野生生物課	作成責任者名 (※記入は任意)	関谷毅史(総務課長) 熊倉基之(国立公園課長) 岡野隆宏(国立公園利用推進室長) 佐藤邦雄(自然環境整備課長) 中尾文子(野生生物課長)				
施策の概要	美しい国立公園等の自然を持続的に活用し観光資源の整備等により、国内外の旅行者の地域での体験滞在の満足度の向上を図る。				政策体系上の位置付け	5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進						
達成すべき目標	2025年までに国内外の国立公園利用者数を新型コロナウイルスの影響前に回復させ、平成28年3月に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」に掲げる2030年訪日外国人旅行者数6,000万人等の目標と「観光先進国」の実現に貢献する。目標を達成し、「観光先進国」の実現に貢献する。				目標設定の考え方・根拠	・明日の日本を支える観光ビジョン ・国際観光旅客税の用途に関する基本方針等について(観光立国推進閣僚会議決定) ・自然公園法		政策評価実施予定時期	令和4年8月			
測定指標	基準値		目標値		年度ごとの目標値 年度ごとの実績値							測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
	基準年度	目標年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
1 国立公園訪日外国人利用者数	490万人	H27年度	667万人	R7年度	-	-	-	-	-	設定不能	設定不能	・政府の「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき実施している「国立公園満喫プロジェクト」において、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ国内外利用者をコロナ影響前の水準に回復することを新たな目標として設定しているため。なお、新型コロナウイルスの影響により外国人観光客の入国について現時点で見通せず、現時点で今年度の目標値は設定不能。
2 滞在環境の上質化に取り組んだ国立公園の利用拠点数	-	-	14拠点	R3年度	-	-	-	-	5拠点	10拠点	14拠点	・利用拠点計画に基づき、滞在環境の上質化に向けて、民間活力導入を前提とした廃屋撤去、インバウンド機能向上、文化的まちなみ改善の事業を実施することにより、国立公園利用者の体験滞在の満足度向上やリピーター増加に繋がることから、目標値として設定した。
3 利用施設の多言語化	-	-	40施設	R3年度	-	-	-	8施設	24施設	40施設	40施設	・国立公園の利用拠点であるビジターセンター等の施設を中心として、スマホアプリ、QRコード等のICTを駆使し、現地の自然・文化・歴史がつながる奥深い多言語解説を面的に充実させる目標を定めたもの。
4 ビジターセンター等機能強化	-	-	60施設	R3年度	-	-	-	-	32施設	60施設	60施設	・国立公園の利用拠点であるビジターセンター等の情報提供機能を強化することにより、体験滞在の満足度向上やリピーターの増加等につながるため、機能強化の実施設数を目標として定める。 ・自然を満喫できるアクティビティ等の情報を一元的に多言語で提供する機器等の整備、VR等のデジタル技術を活用した国立公園の理解を深める情報提供施設等の整備のいずれかを実施した場合には、1施設としてカウントする。
5 国立公園一括情報サイトの訪問回数等(接触媒体者数)	-	-	180万	R3年度	-	-	-	-	-	180万	180万	・訪日外国人に対して、効果的・効率的な国立公園の情報発信を行うため、JNTOグローバルサイト内に国立公園の一括情報サイトを構築(H31.2)し、当該サイトを通じて情報発信を行うとともに、各種海外メディア等により国立公園の認知向上に寄与する記事配信等を行っており、これらの情報発信に対するユーザーの閲覧状況を計る目標を定めたもの。
6 国立公園におけるグランピング等推進事業にて開発したグランピング件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8施設	-	国立公園における上質な宿泊体験、アクティビティ、食事等を組み合わせたグランピング等の推進により、体験滞在の満足度向上やリピーターの増加等につながるため、開発したグランピング件数を目標として定める。

7	国立公園における地場産品等の提供促進事業にて開発した地場産品コンテンツ件数	-	-	-	-	-	-	-	-	16件	-	日本の国立公園ならではの「食」「お土産」の開発、高付加価値化の推進により、体験滞在の満足度向上やリピーターの増加等につながるため、開発した地場産品コンテンツ件数を目標として定める。
		-	-	-	-	-	-	-	-	6件	-	
8	国立公園にて実施されたナイトタイムコンテンツ件数	-	-	-	-	-	-	-	-	20件	-	日本の国立公園等ならではの魅力ある自然・文化・歴史を楽しめるナイトタイムコンテンツ造成等により、体験滞在の満足度向上やリピーターの増加等につながるため、実施されたナイトタイムコンテンツ件数を目標として定める。
		-	-	-	-	-	-	-	-	16件	-	
達成手段 (開始年度)	予算額計(執行額) (百万円)	当予算額 (百万円)			関連する 指標	達成手段の概要等	行政事業レビュー 事業番号					
		H30年度	R元年度	R2年度				R3年度				
(1) 国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業 (令和元年度)	-	469 (431)	2,360 (1,883)	2,000	1.2	<p><達成手段の概要> 利用拠点の関係者で作成する利用拠点計画に基づき、滞在環境の上質化に向けて、民間活力導入を前提とした廃屋撤去、インバウンド機能向上、文化的まちなみ改善の事業を関係者の役割分担のもとで一体的に実施することにより、訪日外国人をはじめとする国立公園利用者の体験滞在の満足度向上やリピーター増加につなげる。</p> <p><達成手段の目標> 滞在環境の上質化に取り組んだ国立公園の利用拠点数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 本事業により国立公園利用拠点の滞在環境の上質化を進め、R2年度の目標は達成した。R3年度についても、R2年度までと同程度の目標で取組を進める</p>	0270 (観光庁)					
(2) 国立公園多言語解説等整備事業 (平成30年度)	250 (***)	637 (334)	828 (609)	998	1.3	<p><達成手段の概要> 国立公園のビジターセンターやその周辺の園地・歩道を中心に自然資源等の解説の多言語化対応を一体的に行うエリアにおいて、官民連携の地域協議会等で磨き上げたコンテンツ等も含め、ICT技術を活用した多様な媒体による多言語解説等整備や、WEBサイト、サイネージ、セルフガイドアプリ等による総合的な魅力発信の取り組みを有機的に繋げて進めることで、より効果的に訪日外国人にとって魅力ある地域づくりを進める。</p> <p><達成手段の目標> 多言語化した利用施設数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 本事業により国立公園利用施設の多言語化を進め、R2年度の目標は達成した。R3年度についても、R2年度までと同程度の目標で取組を進める。</p>	0271 (観光庁)					
(3) 野生動物観光促進事業 (令和元年度)	-	272 (71)	415 (372)	0	1	<p><達成手段の概要> 地域での訪日外国人の体験滞在の満足度を向上させるため、野生動物を観察するためのルール作りやツアーのインバウンド対応の充実、また、傷病個体を収容している野生動物保護センターの一般公開等の取組を推進し、野生動物を観察するツアーの充実を図っていく。</p> <p><達成手段の目標> 2020年までに、海外メディアや訪日外国人旅行者がSNSで発信する日本の野生動物観光に関する情報を50件とする。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 当該事業では、種の保存法に係る希少野生動植物種の保護増殖事業にも資するツアーコンテンツの造成など、野生動物観光を促進する優良なコンテンツ造成できている。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえれば目標達成への評価は難しいと見られる。</p>	0272 (観光庁)					
(4) 国立公園利用促進事業 (令和元年度)	-	524 (453)	639 (534)	170	1.4	<p><達成手段の概要> 国立公園のビジターセンターにおいて、アクティビティ等の情報を多言語で提供する機器及び最新のデジタル技術を活用した疑似体験プログラム等の導入を行う。</p> <p><達成手段の目標> 自然を満喫できるアクティビティ等の情報を一元的に多言語で提供する機器等の整備、VR等のデジタル技術を活用した国立公園の理解を深める情報提供施設等の整備件数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 国立公園の利用拠点であるビジターセンター等の情報提供機能を強化することにより、国立公園の自然の魅力やアクティビティ情報等が訪日外国人等に分かりやすく伝わり、滞在時間の延長や満足度の向上、リピーターの増加等につながる。</p>	0273 (観光庁)					

(5)	国立公園利活用促進円滑化事業 (令和元年度)	-	440 (393)	110 (110)	0	1.5	<p><達成手段の概要> 関係省庁等との連携の下、JNTOグローバルサイト内に構築した国立公園サイトのコンテンツを拡充するとともに、このサイトを活用したデジタルマーケティング等を通して、戦略的に日本の国立公園の魅力在海外に情報発信する。</p> <p><達成手段の目標> 国立公園一括情報サイトを中心とした情報発信等により国立公園の認知向上・誘客促進につなげる。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 国立公園一括情報サイトを中心としたデジタルマーケティング等を通して、戦略的なプロモーションノ実施に寄与する。</p>	0274 (観光庁)
(6)	国民公園訪日外国人旅行需要促進事業 (令和元年度)	-	0 (0)	550 (550)	-	1	<p><達成手段の概要> 新宿御苑インフォメーションセンターをはじめとする既存施設を活用しつつ、苑全体を都心における情報発信拠点として総合的な国立公園の情報発信の強化を図る。具体的には全国34の国立公園に関する見どころやアクティビティに関する映像や自然体験の機会等を通じ、旅行中の訪日外国人等に対して、的確に日本の国立公園の魅力や利用情報を提供することで、国立公園への誘客を促進する。</p> <p><達成手段の目標> 訪日外国人利用者数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 主な設備や展示については、令和元年度にほぼ設置は完了しているものの、新型コロナウイルスの影響により、インフォメーションセンターのリニューアルオープンの延期や一部の映像コンテンツの制作スケジュールに影響が生じ、本事業を令和2年度に繰越しをすることとなった。また、令和2年3月に実施予定であった国立公園体験型プロモーション(アクティビティ)についても中止するなど事業の活動全体に支障が出た。そのため、目標達成への評価は難しいと史料。</p>	0275 (観光庁)
(7)	新宿御苑訪日外国人観光促進事業(令和2年度)	-	-	17 (16)	0	1	<p><達成手段の概要> 新宿御苑における外国人利用者の満足度の向上、訪日外国人の誘客や滞在時間の増加へ寄与するため、ネイティブ監修による菊栽培所や温室バックヤードなどの園内の魅力的なガイドツアーの造成を行う。また、江戸時代の武家屋敷地から始まり、明治時代の植物御苑や皇室庭園としての役割を経て国民公園として親しまれてきた新宿御苑の400年に続く歴史・文化を最新技術を活用し展示・発信を行う。</p> <p>さらに、訪日外国人等の来園者がストレスフリーで快適に園内観光できる環境を整備するため、最新型トイレの導入を進める。</p> <p><達成手段の目標> 訪日外国人利用者数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 令和2年度中に基本計画を検討したものの、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、その計画の決定遅延等により、令和3年度に繰越し整備することとなった。そのため、目標達成への評価は難しいと史料。</p>	0283 (観光庁)
(8)	京都御苑訪日外国人観光促進事業(令和2年度)	-	-	55 (55)	0	1	<p><達成手段の概要> 京都御苑における外国人利用者の満足度の向上、訪日外国人の誘客や滞在時間の増加へ寄与するため、ICTを活用した苑内各所にある歴史的遺構の解説、茶室など由緒ある建築物のリノベーションや体験型アクティビティや庭園ガイドの整備、広大な苑内において容易に情報入手を可能とするためのデジタルサイネージの整備等の取組を進める。</p> <p><達成手段の目標> 訪日外国人利用者数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 令和2年度中に主たる調査設計は終了したものの、有識者との調整に不測の日数を要したなどにより、令和3年度に繰越し整備することとなった。そのため、目標達成への評価は難しいと史料。</p>	0284 (観光庁)
(9)	国立公園におけるグランピング等推進事業(令和2年度)	-	-	96 (77)	0	1.6	<p><達成手段の概要> 国立公園における上質な宿泊体験、アクティビティ、食事等を組み合わせたグランピング等の推進のため、事業立ち上げやトライアル実施等を支援。</p> <p><達成手段の目標> 開発したグランピングの件数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 本事業により、国立公園におけるグランピングのを促進し、R3年度は目標を達成した。</p>	0285 (観光庁)
(10)	国立公園における地場産品等の提供促進事業(令和2年度)	-	-	102 (33)	0	1.7	<p><達成手段の概要> 日本の国立公園ならではの「食」「お土産」の開発、高付加価値化等を支援。</p> <p><達成手段の目標> 開発した地場産品コンテンツ件数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 当該事業では国立公園における「食」「お土産」の開発、高付加価値化を推進することで体験滞在の満足度向上やリピーター増加につながるものであり、事業の実施によって質の高いコンテンツを造成し、コンテンツ体験者から好評価を得ることが出来た。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえれば目標達成への評価は難しいと史料。</p>	0286 (観光庁)

(11)	国立公園におけるナイトタイムの活用(令和2年度)	-	-	133 (122)	0	1,8	<p><達成手段の概要> 日本の国立公園等ならではの魅力ある自然・文化・歴史を楽しめるナイトタイムコンテンツ造成等を支援。</p> <p><達成手段の目標> 実施されたナイトタイムコンテンツ件数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 当該事業では国立公園等におけるナイトタイムの適切な自然資源活用を進めるものであり、事業の実施によって質の高いコンテンツを造成し、コンテンツ体験者から好評価を得ることが出来た。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえれば目標達成への評価は難しいと史料。</p>	0287 (観光庁)
(12)	国立公園等の自然を活用した滞在型コンテンツ創出事業(令和3年度)	-	-	-	1,480	1	<p><達成手段の概要> 日本の国立公園等は、自然景観だけではなく、その自然の恵みを活かした地域独自の暮らしや文化・歴史も重要な魅力の一つで、外国人利用者に対して提供できるコンテンツの磨き上げや、地域のテーマやストーリーも踏まえた複数のコンテンツを効果的に利用者への提供、また、地域においてはコンテンツを提供できる体制・人材育成・計画作り・環境整備等が必要であり、それらの取組を実施する。</p> <p><達成手段の目標> 開発されたコンテンツ件数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 当事業を実施することにより、訪日外国人利用者数の増加に寄与する。</p>	新03-0020 (観光庁)
(13)	新宿御苑における訪日外国人に向けたワーケーション対応等事業(令和3年度)	-	-	-	294	1,4	<p><達成手段の概要> 新宿御苑の既存の休憩施設(中央休憩所等)を改修し、訪日外国人をはじめとした来園者のビジネスユース需要に対応するための全天候対応型コワーキングスペースを設置する。また、新宿御苑に訪れる訪日外国人に対し、国立公園等の滞在型コンテンツやエコツアーリズム等の他、環境施策をPRする最新のデジタルコンテンツを整備し情報発信するとともに、日本の各地域への来訪意欲を促進する。</p> <p><達成手段の目標> 訪日外国人利用者数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 当事業を実施することにより、訪日外国人利用者数の増加に寄与する。</p>	新03-0021 (観光庁)
(14)	京都御苑魅力向上資源アーカイブ事業(令和3年度)	-	-	-	20	1	<p><達成手段の概要> 京都御苑における外国人利用者の満足度の向上、訪日外国人の誘客や滞在時間の増加へ寄与するため、京都御苑の歴史や関連文化・自然などに関するアーカイブを構築する。関連する組織や機関と連携・運営体制を構築しながら、アーカイブデータのデジタル化を図り、アーカイブを活用した体験型アクティビティやガイドの整備・充実等の取組を進める。</p> <p><達成手段の目標> 訪日外国人利用者数を目標として定める。</p> <p><施策の達成すべき目標(測定指標)への寄与の内容> 当事業を実施することにより、訪日外国人利用者数の増加に寄与する。</p>	新03-0022 (観光庁)
施策の予算額・執行額		-	2,342 (1,682)	5,306 (4,359)	4,962	施策に関する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)		